

そり遊び・チューブ滑り

1 活動の概要及びねらい

そりやタイヤチューブに乗って、ゲレンデを滑り、冬の自然に親しみます。

2 時期・時間

12月～2月積雪時・1～2時間程度

3 活動場所

冒険広場等

4 準備

自然の家で貸し出しできる物	利用者で準備する物
そり、タイヤチューブ	活動に適した服装、帽子、手袋等

5 実施例

- ① 健康状態を確認し、服装を点検します。
- ② 準備物の確認をします。
- ③ 注意点等を事前に説明します。
※別紙「注意点」を参照ください。
- ④ 交代制で、安全を確認しながら斜面を滑り降ります。
- ⑤ 人数確認、健康調査をします。
- ⑥ 後片付け（用具は必ず元の場所に返してください）
※必ず引率者が立ち会ってください（破損等があれば事務室にご連絡ください）。



6 留意点

- ・角度によっては、かなりスピードが出る場合があるので、指導者は事前にどの程度滑るのか、滑り具合を確認しておいてください。
- ・前走者との前後左右の間隔を十分取るように注意してください。
- ・バランスを崩し、回転して後ろ向きになることがある等、事前に説明してください。
- ・時間が経過するにつれ、雪の状態が変化します。それによって、スピードが速まったり、走行距離が長くなったりすることもありますので、注意してください。